



# 駒澤大学高校サッカー部

KOMAZAWA UNIVERSITY SENIOR HIGH SCHOOL SOCCER CLUB OFFICIAL WEBSITE  
部活動の紹介とチームサポーターの親睦を図るための公式サイトです

[トップ](#)
[理念](#)
[チーム紹介](#)
[トピックス](#)
[試合予定/結果](#)
[施設紹介](#)
[リンク](#)
[チームサポーターログイン](#)
[トップ](#) > [トピックス](#) > [第95回全国高校サッカー選手権大会 準々決勝&全国大会報告！](#)

## トピックス



### 第95回全国高校サッカー選手権大会 準々決勝&全国大会報告！

2017/01/17

# 駒澤大学高等学校サッカー部 第95回全国高校サッカー選手権大会 全国 Best 8!!

## 全国大会 結果

### 『1回戦』シード

『2回戦』2017.1.2 (月) 第1試合 12:05 Kick Off 【駒沢陸上競技場】  
駒澤大学高等学校 1-0 高松商業高等学校 (香川県代表)

『3回戦』2017.1.3 (火) 第1試合 12:05 Kick Off 【駒沢陸上競技場】  
駒澤大学高等学校 4-0 山梨学院大学付属高等学校 (山梨県代表)

『準々決勝』2017.1.5 (木) 第1試合 12:05 Kick Off 【フクダ電子アリーナ】  
駒澤大学高等学校 1-2 佐野日本大学高等学校 (栃木県代表)

創部以来、初の東京連覇を成し遂げた駒澤大学高等学校サッカー部。  
2年連続、3回目の全国大会に挑戦しました。

これまでの2大会は、東京B代表となり、運良く「開幕戦」のカードを引き当て、開会式後のビッグマッチを戦ってきました。

今大会は、「東京A代表」となり、1回戦シードをいただきました。

よって、初戦は1月2日となり、短期決戦の選手権を勝ち上がるには有利な条件でした。

## 開会式



12月30日に行われた「開会式」

こちら登録選手全員での入場は初めてで、30名の息の合った行進は立派なものでした。

いよいよ始まったな！という感覚と、この日に試合が無いことが不思議に感じました。

30日の開幕戦、31日の1回戦が行われていく中、調整を進めていくことも初めての経験でした。

## 2回戦

## twitter

駒澤大学高等...  
@ko... · 5月21日

【2023インターハイ東京都選  
1次トーナメントブロック決  
勝】2023.5.21  
試合終了  
駒澤大学高等学校 3-0 都立豊  
島高等学校  
勝利を収めることができま

## セレクション・体験会のご案内

受験生の皆さまへ

**NEW**2023.5.15 **更新****NEW**

2023年度「部活動案内」が  
ダウンロードできます。

以下のページよりご確認ください

[セレクション・体験会情報はこちらから](#)

## OB・OG会情報

【2022.12.12更新】

2023年のOBOG会総会は  
コロナウイルス感染拡大防止のため  
今年度も開催を中止します。

**OBOG会に関する問い合わせはこちら**  
[komafoot.obog@gmail.com](mailto:komafoot.obog@gmail.com)

## 試合結果

2023.4.15更新

※アンダーバーをクリックすると関連サイトへ。

[2023年度 関東高校サッカー大会 東京予選](#)

### 第3位

4月29日  
4回戦 VS 修徳  
0-1

※アンダーバーをクリックすると関連サイトへ。  
[高宮宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ東京](#)

### 【T1リーグ】

4月2日 VS 堀越  
2-3

### 【T2リーグ】 Bチーム

4月2日 VS 関東一高(B)  
2-3

### 【T3リーグ】 Cチーム

4月2日 VS 東海大菅生  
2-3

### 【T4リーグ】 Dチーム

4月1日 VS 都・東大和南  
3-2

※アンダーバーをクリックすると関連サイトへ。  
[東京都第6地区リーグU-18](#)



**第95回全国高校サッカー選手権大会**  
95th ALL JAPAN HIGH SCHOOL SOCCER TOURNAMENT  
**全国大会 2回戦**

<b>駒澤大学 高等学校</b> 東京A代表 2017.1.2 (Mon) 得点(アシスト) 57分 ①米田 泰盛 (②高橋 勇夢)	<b>1</b>	0 前半	0	<b>0</b>	<b>高松商業 高等学校</b> 香川県代表 12:05 Kickoff
		1 後半	0		
観衆 5,599人		駒沢陸上競技場			

年が明けた1月2日、2回戦。いよいよ駒大高校の初戦を迎えます。  
対戦相手は香川県代表の「高松商業高校」  
全国出場22回を誇る香川の名門です。

会場は、お馴染みとなった「駒沢陸上競技場」  
私たちにとって「ホーム」といってよい馴染み深いグラウンドです。

当日は6,000人近い大観衆。  
駒澤の勝利を願ってくれる人たちも多く駆けつけてくださり、最高の舞台で試合が始まります。

試合は、初戦の影響もあってか、中々思うようなプレーが出せずにいました。  
そんな中、後半に投入された#⑩米田泰盛のファーストタッチがゴールに結びつき先制！  
このゴールが決勝点となり、1-0で辛くも初戦を突破します。

**3回戦**



**第95回全国高校サッカー選手権大会**  
95th ALL JAPAN HIGH SCHOOL SOCCER TOURNAMENT  
**全国大会 3回戦**

<b>駒澤大学 高等学校</b> 東京A代表 2017.1.3 (Tue) 得点(アシスト) 7分 ⑤村上 哲 (⑧長井 虎之介) 17分 ⑩矢崎 一輝 19分 ⑦西田 直也 (⑧栗原 慎一郎) 52分 ②高橋 勇夢	<b>4</b>	3 前半	0	<b>0</b>	<b>山梨学院大学付属 高等学校</b> 山梨県代表 12:05 Kickoff
		1 後半	0		
観衆 5,783人		駒沢陸上競技場			

翌、1月3日。選手権唯一の連戦となる3回戦。  
対戦相手は、福島県の強豪「尚志高校」を破って勝ち上がった、「山梨学院高校」  
第88回大会で全国制覇を成し遂げたチームです。  
ご縁があり、普段から交流のあるチームではありますが、駒大高校が初の全国大会に出場した時に0-1  
で敗れた因縁の相手でもあります。  
選手以上にスタッフの気合が感じられました。

[【1部リーグ】Eチーム](#)

[【2部リーグB】Fチーム](#)

[【3部リーグB】Gチーム](#)

[【3部リーグC】Hチーム](#)

※アンダーバーをクリックすると関連サイトへ。

**(第101回全国高校サッカー選手権大会) ベスト8**  
10/23 vs 東京実業 0-2  
10/15 vs 早稲田大学高等学院 2-0

**2022関東ルーキーリーグ--Cリーグ第3位**  
【最終節】9/3vs習志野高校 6-2

(全国高等学校総合体育大会)  
**インターハイ東京二次予選 --第3位**  
【準決勝】6/18vs帝京高等学校0-1  
【準々決勝】6/12vs実践高等学園3-2

(高体連主催大会 第65回)

**関東 高等学校サッカー大会(B)--ベスト4**  
【準決勝】5/29vs佐野日本大学高等学校1-3  
【1回戦】5/28vs東洋大牛久高等学校1-0

**関東高校サッカー大会 東京都予選--準優勝**  
【決勝】5/5 vs 成立学園 0-1 (延長)  
【準決勝】4/23 vs 国士館高等学校2-0

**アーカイブ**

- [2023年\(7\)](#)
- [2022年\(14\)](#)
- [2021年\(8\)](#)
- [2020年\(9\)](#)
- [2019年\(18\)](#)
- [2018年\(16\)](#)
- [2017年\(19\)](#)
- [2016年\(25\)](#)
- [2015年\(32\)](#)
- [2014年\(21\)](#)
- [2013年\(22\)](#)
- [2012年\(17\)](#)
- [2011年\(25\)](#)
- [2010年\(29\)](#)

**携帯サイトのページ**



PC版と同じURLです  
[URLをメールで送る](#)



会場は、同じく「駒沢陸上競技場」  
2回戦同様に、6,000人の大観衆の中、キックオフです。

試合はいきなり動きました。  
前半7分。CKのチャンスにキッカーは#⑨長井虎之介。  
正確なキックに反応したのは#⑤村上哲でした。  
左サイドの二人による先制点でした。

すると、ここからゴールラッシュ。  
CKのごぼれ玉に反応した#⑩矢崎一輝。  
素晴らしい胸トラップから思い切り振り抜いた右足。強烈なボールはGKの手を弾きゴールネットを揺らしました。

2点目の歓喜に酔いしれる間もなく、3点目が生まれます。  
またも矢崎一輝がゴール前に切れ込むと、#⑧栗原信一郎がワンタッチ。そこに抜け出した#⑦西田直也が冷静に決めました。  
前半20分も経たないうちに3-0のスコア。  
終始圧倒できた前半を終え、後半に。  
後半もこの勢いは衰えることなく、セットプレーから#②高橋勇夢のダメ押しゴールが決まり4-0の完勝！  
監督も「出来過ぎ」と言った圧巻のゲームでした。

## 準々決勝



第95回全国高校サッカー選手権大会 95th ALL JAPAN HIGH SCHOOL SOCCER TOURNAMENT 全国大会 準々決勝			
駒澤大学 高等学校 東京A代表	1	0 前半	2 佐野日本大学 高等学校 栃木県代表
		1 後半	
観衆：4,532人			
2017.1.5 (Thu)	フクダ電子アリーナ	12:05 Kickoff	
得点(アシスト) 62分 米田 泰盛 (栗原 信一郎)			

1月5日。いよいよ準々決勝です。  
会場は、千葉県「フクダ電子アリーナ」  
第89回大会は、フクダ電子アリーナで惜敗しています。  
第94回の前大会もこの準々決勝で涙を飲んでいます。  
因縁深い何かを感じながら、絶対に乗り越えなければいけない壁であるこの試合。  
決して長くは無い準備時間を十分に使いながら、千葉会場に入りました。

今思えば、第94、95回の両大会を通じて、「駒沢」以外で試合をしたのは初めてでした。  
いつの間にか、「ホーム駒沢」に頼ってしまっていたことを感じました。

対戦相手は、3回戦で苦しいPK戦を勝ち上がった「佐野日大高校」  
埼玉スタジアムをかけた準々決勝が12:05にキックオフします。

試合は、駒澤がボールを保持し、佐野日大が守備を固める展開。  
その固められた守備陣を中々切り崩せない状況がつづき、逆に一発のカウンターからあわや失点というシーンが何度か見られる前半でした。やはり、「40分」は早いです。

後半もこの展開は変わらず、押し続ける駒澤と、やらせない佐野日大という構図。  
しかし、その守備陣をようやくこじ開けたのは、初戦のゴールを叩き込んだ#⑩米田泰盛でした。  
後半22分、ロングフィードで前に運ばれたボールを#⑧栗原信一郎が折り返し、そのボールをゴールまで結びつけます。  
米田の個人技が光る鮮やかなゴールでした。  
ついに先制点！  
歓喜に沸く駒澤！

しかし、その歓喜も束の間、ついに無失点を続けてきた駒澤守備陣が失点を喫します。  
追いつかれるという初めての展開。

振り出しに戻った試合は、内容も振り出しに。  
一進一退の攻防がつづき、時間はあっという間に過ぎていきます。  
「これはPK戦も覚悟しなければ...」  
こんな想いが頭をよぎります。

そして、アディショナルタイム。  
試合が動きます。  
動いてしまったと言った方が良いでしょう。

一瞬の隙をつかれ、まさかの逆転ゴールを許します。  
厳しい時間の失点でした。

失点后、すぐにボールをセットするキャプテン高橋勇夢。  
1分あるか無いかの残り時間にかけます。  
パワープレーに出て、猛攻をしかけますが、万事休す...

駒大高校の選手権が終わりました...

しばらく現実を理解することができなかった...

ピッチで倒れこむ選手を見て、「負けたんだ」という事実が胸に突き刺さります。

4,134校の頂点に立てるのはたった1校。  
全国の各都道府県を勝ち上がり、代表としてこの大会を戦っています。

改めて悔し涙を飲んだチームの苦しさを理解した気がします。

**激戦区東京を連覇し、2年連続の全国出場。  
そして、2年連続の全国8強。**

結果としては十分に素晴らしいものです。

しかし、まだ上を目指していた私たちにとっては、この結果は悔しさが残るものでした。

埼玉スタジアムの壁、全国ベスト4はそう簡単にはいかないもの。  
まだまだ力不足ですよ。  
そう言われた気がしました。

選手権に際しましては、本当に多くの方から応援をいただきました。  
見知らぬ方からもたくさん声をかけていただきました。

選手はその期待に応えようと、一生懸命戦ってくれました。  
特に3年生には、2年連続で全国の舞台で活躍してくれたことに敬意を表します。

**一生懸命戦ってくれた選手と、駒澤を応援して下さいました全ての方々に感謝申し上げます。  
熱い魂のごもった応援をいただき、本当にありがとうございました。**

## 全国の舞台に立った駒澤の戦士たち



①鈴木 怜 (GK. 3年)

安定したセービングで、都大会を通じて6試合を無失点でおさえた。



②高橋 勇夢 (DF.3年) キャプテン

強いリーダーシップで、268名の部員をまとめた。全国大会でもゴールを決める右SB。



③佐藤 瑤大 (DF.3年) 大会優秀選手 (2年連続)

空中戦の安定感は抜群！不動のCBとして高い守備力を見せた。



④齋藤 我空 (DF.1年)

1年生とは思えない落ち着きで、駒澤の最終ラインを守った。今後の活躍に期待！



⑤村上 哲 (DF.3年)

左サイドでアグレッシブな守備と思い切りの良いプレーが光った。



⑥武智 悠人 (MF.3年)

ボランチとして何度となくセカンドボールを拾い、駒澤の攻守に貢献！



⑦西田 直也 (MF.2年) **大会優秀選手**

ボランチとセンターバックを器用にこなす。全国初ゴールも生まれた！





⑧栗原 信一郎 (MF.3年)

鮮やかなテクニックで今大会2アシストの活躍！



⑨長井 虎之助 (MF.3年)

左足から蹴り出される安定したキックから何度もゴールチャンスを演出！



⑩矢崎 一輝 (FW.3年)

駒澤の10番として躍動！緩急をつけたドリブルでゴールへ迫った。

**⑪影山 克明 (FW.3年)**

2試合で先発出場！前線で体を張り、ボールを納めて起点を作った。

**⑬小池 浩然 (DF.3年)**

2回戦では途中出場でキャプテンマークを巻いた。あきらめないプレーで勝利に貢献！

**⑯服部 正也 (FW.3年)**

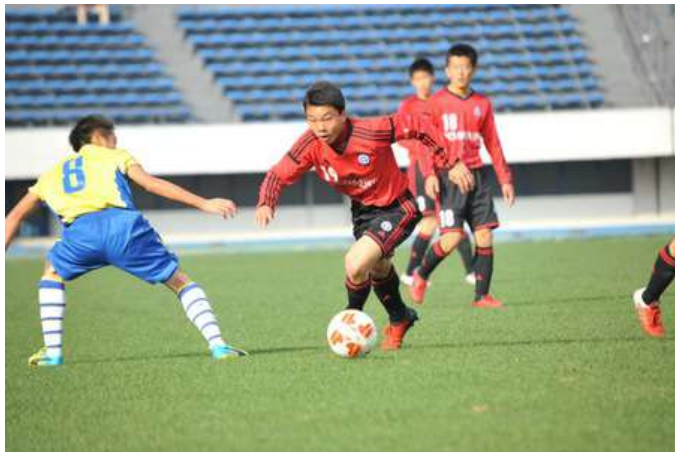
先発、控えて出場。前線からのプレスでチームの流れを作った。





**⑱ 菊地 雄介 (MF. 3年)**

途中出場でピッチに立ち、得意のドリブルでゴールへ迫った。



**⑲ 米田 泰盛 (FW. 3年)**

今大会での2ゴールは全て均衡を破るスーパーゴール！両足でチームを救った！



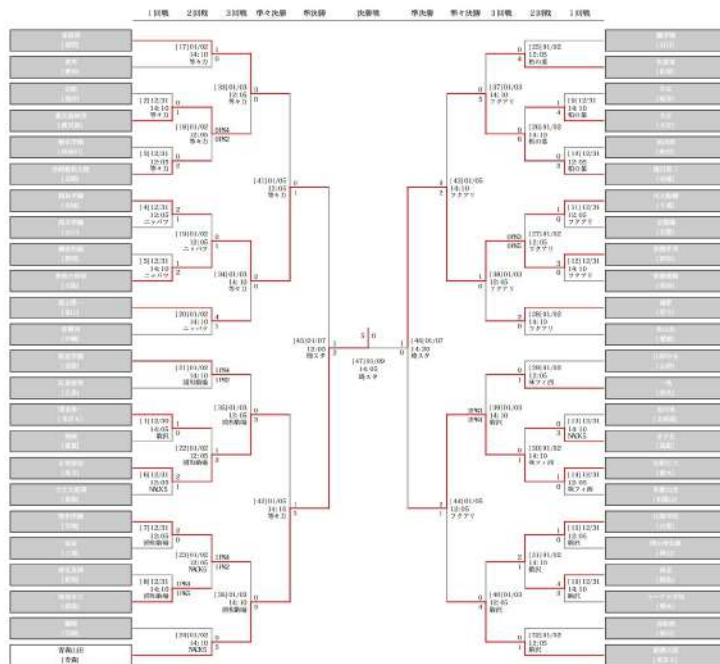
### **1.2 番目の戦士たち**

ピッチに立つことはできなくても、みな同じ方向を向いて戦う！  
268名全員が駒澤の誇りを胸に戦いました！

---

## **大会公式結果**

第95回全国高等学校サッカー選手権大会



◀ [平成28年度OB・OG会総会&初履りのお知らせ！](#) | [2016シーズン 応援ありがとうございました！](#) ▶

[トピックス一覧](#)

[ホーム](#) | [プライバシーポリシー](#) | [お問い合わせ](#) | [Q&A](#) | [サイトマップ](#)

Copyright © 2010 Komazawa University Senior High School Soccer Club. All Rights Reserved.

managed by [RCMS](#)